

誰もが安心
して暮らせ
る町づくり
をめざして

名北福祉会 広報誌

2021 5 May No.54

みんなの夢

2021年5月1日発行（年3回）

発行所／社会福祉法人 名北福祉会

発行人／黒川 富子

〒462-0807 名古屋市北区御成通 3-20-4 TEL:052-910-3066 FAX:912-5188 HP:<http://meihoku-fukushi.org/>



利用者のみなさんの楽しみ

高齢部

季節感を大切にした カレンダー作り

めいほく町南の家



毎月カレンダー作りに取り組んでいます。その月を代表するものを題材に選び、職員が下描きした絵にちぎった折り紙を貼っていきます。毎月作るので、利用者さん

の中には「あーまた作るのか」と少しテンションが下がる方もいますが、いざ始めると熱心に取り組んで下さいます。利用者さん同士で協力され、「ここはこの色でいいの？」

など相談し合う姿が見られます。下絵を描く段階では、「来月は何の絵がいいですかね？」と利用者さんと話し合いをして、利用者さんのアイデアを取り入れたものを描いていきます。完成したカレンダーを貼り出すと、「いいね」「きれいだねー」という声が聞かえてきます。

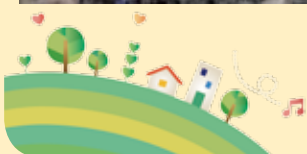


ゆかりの地へ

お出かけ



コロナ禍で外出が制限される事により、ストレスを感じている利用者さんもみえます。少しでも外の空気を味わってもらい、気分転換になればと続けているのがお出かけです。利用者さんのゆかりの地へ訪れると、当時の思い出がよみがえり、懐かしさから涙を流される方もみえます。



午前中の楽しみ

体操、レクリエーション、入浴など

お昼ご飯後は

食器拭きや洗濯物の手伝いなど



午後からの楽しみ

お出かけしたり、身体を動かしたり、お菓子作りをしたり、のんびり本を読んだり、横になったりりと自由な時間を楽しみます。



毎週土曜日に映画鑑賞会を開催しています。上映する映画は邦画、洋画、アニメなど様々です。映画の一つ一つにみなさんの思い出があり、「劇場で何回も観た映画でね…」「小さい頃お父さんに連れて行ってもらった。懐かしいな」「当時お付き合っていた人と観た」と当時を懐かしみながら鑑賞されています。

土曜日の映画鑑賞会

デイサービス町南



季節を肌で感じてもらいたい、また機能訓練の一環として外出レクなどの機会を設けていますが、コロナウイルス感染予防のため、ここ一年近くは外出レクをなるべく控えるようにしています。室内の体操だけでは物足りなさを感じる方もいます。そこで何気なく始めたのが、卓球でした。皆さん、「温泉などでよくやったよ」という世代の方が多く、いざラケットを握ると、とても上手でラリーが続きます。多いときなどは100回以上のラリーが続くこともあります。学生時代、ソフトボール部のピッチャーで卓球もやっていたという運動神経抜群のWさん。90歳近いとは、とても思えないほどの腕前で、Wさんが放つスマッシュは、職員ですら太刀打ちできないほどです。コロナウイルスが収束したら、事業所対抗卓球大会を開催しましょう！

東町卓球部！

デイサービス東町



わたしの施設のマイブーム

障がい部



「創作活動」では、描く・貼る・塗る・切るなどの仲間の力を發揮して、カレンダーやカードなどを作りました。カラフルな楽しい作品が出来上がりました。

「創作活動」では、描く・貼る・塗る・切るなどの仲間の力を發揮して、カレンダーやカードなどを作りました。カラフルな楽しい作品が出来上がりました。

「創作活動」&

「リモート交流」

めいほく共同作業所編



「リモート交流」では、多くの人数で集うことができない中、あいされん利用者部会のリモートを使った仲間同士の交流会に参加しました。作業所の仲間も「リモート」には興味深々。職員やいろいろな所でよく聞く言葉なので、気にはなっていたみたいです。画面越しに映る他事業所の仲間たちの姿にじーっと見入りながら、歌やダンスの交流を楽しみました。



友の家ホームいっぽ 浅田 幹

友の家ホームいっぽが開所した年より勤務しています。

仲間たちの生活に深く関わる事になりプレッシャーを感じていましたが、上司や正職員や先輩の方々に協力して頂き、家庭と両立しつつ今まで頑張つて続けられました。

これからも、なかまや職員の皆さんとコミュニケーションを取り、仲間たちが1日1年とトータル的に健やかな生活を送れるよう多様な場面に対応して行きたいです。

長い間福祉会を支えてくれているパートの皆さん
ありがとうございます

「毎日が作品展」

のびのびクラブ編

のびのびクラブの子どものたちのあそびは無限大で、毎日あそびを考へては実行し盛り上がっています。『懐かしいなあ』と感じるものから、『そんなあそび方もあったのか!』と職員の方が新たな発



見をすることもとてもたくさんあります。

子どもたちの好きなあそびには、外では鬼ごっこや坂道を思い切り走ること、室内ではかくれんぼやおままごとやお絵描きなどがあります。どれも真剣にあそびに取り組む子どもたちです。

ブームになっている粘土あそび

小学生から高校生まで、幅広く楽しんでる粘土あそびです。自由あそびに一人の子が粘土を始めると、『やりたーい!』と子どもたちが集まってきました。あそび方はさまざまで、ずっと指先を器用に使う触り続けたり、絵本を隣に置いて真剣に見ながら車などの作品を作ったり。テレビのバラエティー番組のシーンを再現する子もいれば、好きなキャラクターの一部分だけを作って職員にクイズを出す子どももいます。

日を追うごとにどんどん細かくなっている作品

それぞれの子がとても集中して作ったり、お互いの作品を見



ては感想を言い合ったりと今までとは違った姿も見られるようになりました。

いつの間にか、自然に子どもたち同士で使う粘土の分量を均等に分けることもできるようになっていて、職員も驚きました。毎日、粘土を通してたくさんの発見が生まれています。

子どもたちだけでなく、職員も一緒に作品作りに夢中になってしまいましたが、はるかに子どもたちの作品の方が夢がありキラキラ輝いています。

これからも、子どもたちの楽しめるあそびを一緒に見つけていきたいです。そして、可能性を伸ばし、一人ひとりが安心して楽しく過ごせることのできる場を作っていきたいと考えています。

友の家ホームいっぽ 犬飼 栄子

私は、いっぽで、働き始めて10年近くになります。福祉とは無関係な職場で、働いていましたが、当時の職員さんに「施設見学に来ませんか?」と声をかけられ、そんな出会いもないので、見学だけでもと思い行きました。フロアでは元気な声が聞こえ車椅子に乗った方が10名ほどいました。

今まで車椅子に触ったり、お話をしたこともない私が、どう接したらよいか不安がつっていると、みなさんは、ニコニコ笑顔で普通に接してくださいました。

その後、家族の事情で勤務地が代わることはあるものの、名北福祉会で勤務しています。今ではホームの仲間との生活を楽しく過ごしています。



あそびの中で生まれる

学びと仲間のつながり

保育部

学びの多い自然とのふれあい

なえしる保育園



なえしる保育園がスタートした10年前、保育園の周りは田んぼが沢山ありましたが、この数年間に、家が建ち、田んぼが消えています。

園の周りは公園が少ないこともあり、4・5歳児は、30分位歩いて大森中央公園

や堤防を越えて名東区の公園まで出かけ、ダイナミックな遊具での遊びやドングリ、松ぼっくり拾いなどを楽しめます。また、矢田川の堤防では、草滑りや春には、つくしやヨモギ取り、スミレやタンポポの花遊び、秋には、バッタやテントウ虫など虫取りを

楽しんでいきます。園に帰ってきたら図鑑を片手に虫の名前を調べている子ども達です。園庭に舞い込んでくる小さな虫たちや実のなる木、栽培からも新たな発見がいっぱいです。自然からのたくさんの学びを大切にしていきたいです。

勝っても負けても楽しい

…遊び継ぎたい伝承遊び

めだか保育園



「あ〜のこがほしい!」「あ〜のこじゃわからん!」園庭から元気な声が聞こえてきます。大きい子はルールを知り、小さい子は「何だか楽しそう!」と笑いながら一緒に手を繋いで仲間入り。入り混じって二手に分かれ『花いちもんめ』のスタートです。途中、「♪隣のおばさんちよっとおいで〜」「鬼〜がいるからよ〜いかな」 「お釜かぶって…」 「座布団かぶって…」などの掛け合いがあり、相手に歩み寄りながら足を蹴り上げるのも醍醐味で

す。掛け合いは地方によって違うようで、お母さん達も足を止め懐かしそうでした。勝っても負けても楽しい…時は流れてもずっと繋いでいきたい遊びです。



5才児「ぞうのまち」たのしかった

めいほく保育園



「どんなお店がいいかなあ〜?」「なにをつくらう?」「どうやってつくろ?」とみんなで話し合いながらすすめてきました。

待ちに待った「ぞうのまち」にお客さんが来る日。ホールには「いらっしゃいませ〜」の声とともに、いつもの違う雰囲気「うわ〜!」と感動している子どもたちでした。どのお店も大盛況で、ぞうさんにも大忙しでした。ぞうのまちには、ゲームセンター、虫取り体



験教室、お洋服屋さん、アイス屋さん、バレー教室など…。

大好きなお部屋の小さな子たちに「どーぞ」「いらっしゃい」と声をかけて優しく接している様子は、とてもうれしそうでした。

みんなで準備したり、イメージをふくらませて役割分担したりと大事な経験になりました。



廃材・ダンボール

力を合わせてつくったよ!

やだ保育園



やだ保育園では、異年齢のそれぞれのおへやの日々の生活の中で、子どもたちが「作ってみたい!」と思ったものを、廃材や段ボールなどを組み合わせ自由に作ることを楽しんできました。

の方と一緒に見ながら、「こーやってね、こーしてね」とどうやって作ったのかを誇らしげに説明していました。飾り終わってからも、作品はあそびの中で大活躍。壊れるまで遊びこんでいました。

自動車を作りたいと、自動車の絵本を見ながら部品から考えたり、自動販売機や紙粘土のケーキ、すごろく、とイメージしたものを形にしていきました。5歳の子がはさみで切った画用紙を2歳の子がのりで貼ったり、1歳の子たちが絵の具で描いたものを飾りにしたり、年齢に関係なく、協力しながら一つの作品になっていきました。

「作品展」としておひなさまといっしょにゆうぎ室に飾ると、子どもたちは、保護者



箱は楽しい、いろんなあそびがうまれるよ！

西部医療センターくさのみ保育所



0歳児クラスでは、布を張った段ボール箱を何個も作って置いてあります。子ども達はこの箱で色々な遊び方を楽しんでいます。箱の中にお気に入りの人形やおもちゃを入れて押して歩くと後から友達も同じ

ように押して歩いて連なります。箱を自分達できれいに並べるとバスごっこが始まります。ひっくり返すとテーブルに早変わり。コップを並べてままごと遊びです。ゆっくりしたい時も箱に入り、自分の居場所にしてホッコリしています。



人形のためきさんが、「いっしょにあそぼう！」と誘うやりとりを楽しんだり、歌に合わせて動く『うんぽつぽ人形』（写真）に子どもたちの目は釘付けです。

「モウイッカイミル！」と歌詞も覚えて口ずさみながら繰り返して楽しんでいます。

また、『うんぽつぽ人形』は人形の上部にロープや棒が付いているので、子どもたち自身も



保育士と同じように動かして遊んでいます。

わらべうた「ひとやまこえてふたやまこえて…」



第二めいほく保育園

「むつくりくまさん」楽しんでいます

めいほくつぽみ保育室

0～2歳児の子どもたちが毎日、ぎやかに過ごしています。天気の良い日には10人そろって散歩に出掛け、自然に触れながら、体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

「むつくりくまさん」という集団遊びは、くま役も逃げる方もスリリ

ングで楽しく、0歳児の子どもたちも大きい



子の動きを真似て、楽しんでいる姿です。異年齢保育ならではの姿です。



第二めいほく保育園
外壁をきれいにしました

19年度に園内を修繕し、20年度は外壁塗装を行いました。第二めいほく建設当時の「積み木のお家」や「ピンクの保育園」のイメージはそのまま残し、かわいい配色になりました。



「わくわく安井の家」の東側の土地・建物



昨年11月中旬「隣の家が売りに出ている」との情報が入りました。2階建て・駐車スペースあり、何よりもわくわく安井の家の隣という好条件です。土地と建物の取得に向けて急ピッチで検討を重ね購入する運びとなりました。活用方法については、現在、各所手狭になってきている日中

事業所の仲間たちの施設外活動の場所として活用し、活動の広がりや新規の利用希望者へのサービス提供につなげていきたいと考えています。また、今後はこの場所を柔軟に活用し、日中事業所の機能分化にも取り組んでいく予定です。



2つの施設の隣地を購入！

みんなの願いに応えていきます



「めいほく友の家」の、隣の土地を昨年10月に購入しました！
友の家と同じくらいの面積です。
障害者のグループホーム建設を条件に福祉医療機構から土地の借入をしました。今年度、障害者グループホームの申請をしていきます。それまでは駐車場として利用していきます。

「めいほく友の家」の西側の土地



土地代や建設にむけ資金づくりの物資販売に取り組み始めました。販売を通じて法人の事業や障害のある方の活動の場について広く知っていただけたらいいな取り組みとしていきたいと思っています。



めいほく友の家



めいほく共同作業所



友の家ホームいっぽ



第二めいほく共同作業所



めいほくホームあさひ



わくわく安井の家



めいほく共同作業所分場



町北ホームゆうやけ



のびのびクラブ



憩いの家



めだか保育園
子育て支援拠点事業めだかひろば



めいほく鳩岡の家



なえしろ保育園
子育て支援センターなえしろ



西部医療センターくさのみ保育所

守山区

東区

北区



デイサービス町南



めいほく町南の家



相談支援センターめいほく
ヘルパーステーションそら



茶食ばちばち



ケアプラン町南

めいほくホーム大和・大夢



めいほくつぼみ保育園
名北福祉会本部
おたすけくらぶ



めいほく保育園
子育て支援センターめいほく



デイサービス東町



やだ保育園
子育て支援拠点事業やだっこひろば

名北福祉会 本部	〒 462-0807	名古屋市北区御成通 3-20-4 TEL：052-910-3066	FAX：052-912-5188
めいほく保育園	〒 462-0804	名古屋市北区上飯田南町 5-52-2 TEL：052-911-1627	FAX：052-911-1430
第二めいほく保育園	〒 462-0804	名古屋市北区上飯田南町 1-12-2 TEL：052-914-9554	FAX：052-914-9567
なえしろ保育園	〒 463-0042	名古屋市守山区野萩町 2-61 TEL：052-793-7546	FAX：052-793-7547
めだか保育園	〒 463-0027	名古屋市守山区弁天が丘 1106 TEL：052-798-7077	FAX：052-798-7066
やだ保育園	〒 461-0040	名古屋市東区矢田三丁目 3-44 TEL：052-768-6510	FAX：052-768-6810
西部医療センターくさのみ保育所	〒 462-0057	名古屋市北区平手町 1-1-1 TEL：052-915-3106	FAX：052-915-3106
めいほくつぼみ保育室	〒 462-0807	名古屋市北区御成通 3-20-4 TEL：052-991-1646	FAX：052-912-5188
めいほく共同作業所	〒 462-0802	名古屋市北区上飯田北町 4-39 TEL：052-916-4470	FAX：052-916-4472
わくわく安井の家	〒 462-0023	名古屋市北区安井 4-12-7 TEL：052-934-7461	FAX：052-934-7462
めいほく友の家	〒 462-0007	名古屋市北区如意 2-124 TEL：052-902-7707	FAX：052-902-7717
めいほく鳩岡の家	〒 462-0025	名古屋市北区鳩岡町 1-1-5 TEL：052-911-0055	FAX：052-911-1155
友の家ホームいっば	〒 462-0065	名古屋市北区喜惣治 1-384-1 TEL：052-982-7681	FAX：052-982-7682
めいほくホーム大和	〒 462-0865	名古屋市北区下飯田町 4-71 TEL：052-911-2515	FAX：052-911-2515
めいほくホーム大夢	〒 462-0865	名古屋市北区下飯田町 4-71 TEL：052-916-7008	FAX：052-916-7008
めいほくホームあさひ	〒 463-0070	名古屋市守山区新守山 2205 TEL：052-799-5070	FAX：052-799-5071
町北ホーム ゆうやけ	〒 463-0074	名古屋市守山区町北 15-10 TEL：052-715-5533	FAX：052-715-5534
のびのびクラブ	〒 463-0074	名古屋市守山区町北 5-21 TEL：052-791-7011	FAX：052-739-7845
相談支援センターめいほく	〒 462-0865	名古屋市北区下飯田町 2-14-3 TEL：052-911-1600	FAX：052-325-6222
ヘルパーステーションそら	〒 462-0865	名古屋市北区下飯田町 2-14-3 TEL：052-910-0712	FAX：052-325-6222
ケアプラン町南	〒 463-0066	名古屋市守山区町南 1-1 TEL：052-795-7571	FAX：052-726-6750
デイサービス町南	〒 463-0066	名古屋市守山区町南 19-27 TEL：052-795-3186	FAX：052-799-3666
めいほく町南の家	〒 463-0066	名古屋市守山区町南 19-27 TEL：052-778-7168	FAX：052-799-3666
デイサービス東町	〒 462-0803	名古屋市北区上飯田東町 1-18-1 TEL：052-917-4152	FAX：052-910-0713
茶食ぼちぼち	〒 462-0804	名古屋市北区上飯田南町 5-60 TEL：052-911-5188	
おたすけクラブ	〒 462-0807	名古屋市北区御成通 3-20-4 TEL：052-910-3066	FAX：052-912-5188
憩の家	〒 462-0804	名古屋市北区上飯田南町 2-6-2 TEL：052-914-3270	



高齢者日常生活支援『訪問ヘルパー大募集！』

ヘルパーステーションそらは、北区・守山区内で活躍していただける訪問ヘルパーを大募集しています。

高齢者の方々が、住み慣れた自宅で、これまで通りの生活を続けていきたい願いを支援します。

◎支援を必要とされている高齢者の方々に「買い物・掃除・洗濯など」の日常生活の支援を行います。

◎週に1～2回、1～2時間位から、生活支援の担い手として活躍していただける方を募集しています。

訪問ヘルパーなど介護資格を持っていない方 研修を受けてみませんか？

◎名北福祉会が「高齢者日常生活支援研修」を開催します。

◎研修は介護の基礎から学ぶことができ、3～4日間（施設見学を含む、1日4時間ほど）と短時間。受講料・テキスト代のみ500円（名北福祉会の職員講師がていねいにサポート）。

主婦の方、中高年の方、定年退職後に介護の仕事で…とお考えの方は、ぜひ、この機会に研修を受けてみませんか？

問い合わせ：ヘルパーステーションそら 052-910-0712

きょうされん第44次国会請願署名にご協力ありがとうございました

コロナ禍で障害のある人、家族、事業所には様々な問題が明らかになりました。

「コロナに負けない」を合言葉にできることはやりきろうと関係者や地域のみなさんにたくさんのご協力をいただきました。例年の国会請願



行動は中止とし、きょうされん愛知支部では、5月、愛知選出の国会議員に紹介の依頼をし、承諾してくれた議員に署名を渡します。

「STOP 介護崩壊」の署名にご協力下さりありがとうございました

「STOP 介護崩壊」の署名にご協力下さりありがとうございました。計18万298筆の署名を関連団体を通して厚生労働省へ提出しました。



また、同日厚労省との懇談会が開催され「全世代型社会保障改革」を撤回し、安心して介護を受けることができる様に、報酬改定することを強く求めました。

名北福祉会を支える会の会員募集 夢のある豊かなまちを共につくりましょう！！

「平和で豊かな住みよい街づくりをすすめ、福祉の充実をめざします」に賛同する人たちの力で、法人が進めている事業や「みんなの夢」をかなえるための施設づくりを応援しています。支える会への加入をよろしくお願いいたします。



会員には、正会員と賛助会員、団体会員があります。〈振込先〉

会費 正会員 1ヶ月 1口 500円（5口以上）

賛助会員 1ヶ年 1口 1000円

団体会員 1ヶ年 1口 5000円

郵便振替口座

加入者名 社会福祉法人名北福祉会を支える会

口座番号 00860-8-127322